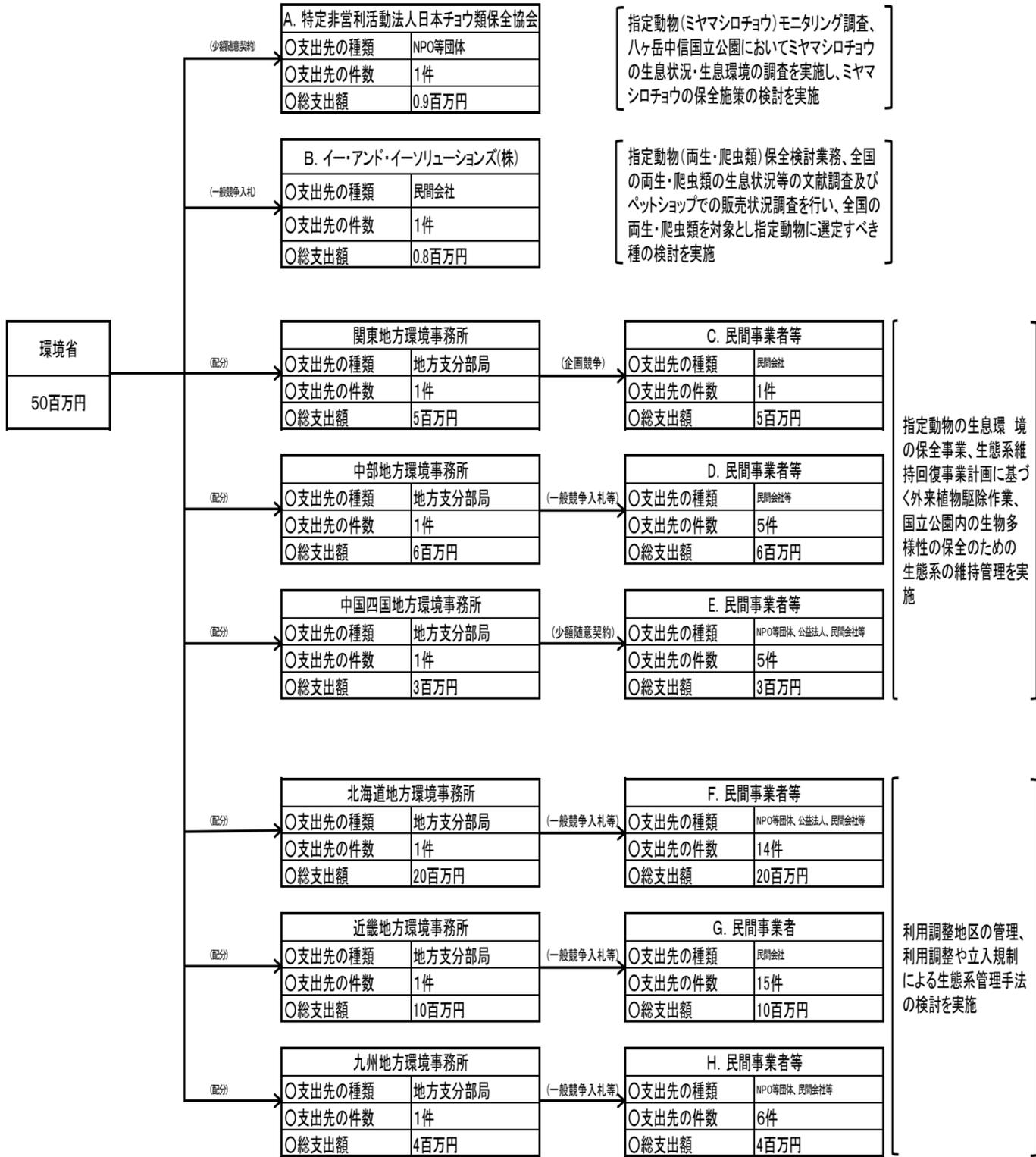


平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	国立公園内生物多様性保全対策費		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	国立公園課		課長 桂川 裕樹	
会計区分	一般会計		施策名	5-2 自然環境の保全・再生			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	自然公園法第20条第3項 自然公園法第2条第7号 自然公園法第3条第2項 自然公園法第38条～第42条		関係する計画、通知等	白山生態系維持回復事業計画 指定動物選定要領 生物多様性国家戦略2010第2部第1章第2節2.3 国立公園における生態系維持回復事業取扱要領			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立・国定公園における動植物の保全方針を策定し、保全方針を踏まえ、国立・国定公園毎に対象種に併せた行為規制、生息地管理、生態系維持回復事業等の保全施策を実施するための保全計画を策定し、国立・国定公園内の動植物や健全な生態系の保全を図る。さらに、利用調整等の管理手法の検討及び実施を通じて、過剰利用や生態系の攪乱を防止する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立・国定公園における動植物種の生育・生息分布把握、保全すべき動植物種に応じた適切な保全施策の状況把握等の事項を調査し、調査結果の整理・分析を踏まえ、国立・国定公園における動植物種の保全計画策定のための保全方針を策定する。 また、生態系維持回復事業計画に基づき、新たな外来植物の侵入や里山の草刈り等の人為的な管理停止の影響により地域固有の生態系に影響が生じている地域において、計画に沿った対策を講じ、効果をモニタリングしながら順応的な保護管理施策を実施する。さらに国立公園のうち、石垣、知床、大台ヶ原において利用調整や立入規制による生態系管理手法の検討、利用調整地区制度の実施を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	55	68	55	50	91
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	55	68	55	50	91
	執行額	52	65	50			
執行率 (%)	95	95	93				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	国立公園内における捕獲等の規制対象となる動物の検討、希少動植物種等の生息・生育地の管理推進、生態系維持回復事業計画の策定推進及び計画に基づく事業実施、利用調整等の管理手法の検討等、多様な手法を組み合わせて、国立公園における生物多様性保全の質を向上させる事業であるため成果目標を示すことは困難。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	国立公園内生物多様性保全対策事業地域数 (H23年度で指定動物保護管理事業費が終了し、H24年度より事業地域数が減少した。)	活動実績 (当初見込み)	箇所	9	11 (11)	9 (11)	— (6)
単位当たりコスト	当該事業は、国立公園内の規制対象となる動物の検討や希少動植物種の生息・生育地の管理推進、利用調整等の管理手法の検討など国立公園の生物多様性の保全に資する多岐にわたる事業内容となっており、事業内容や事業実施地域により状況が異なるため、単位あたりのコストが評価できる性質のものではない。		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査費	50	91				
	計	50	91				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	近年では多様な野生動植物が生息・生育する生物多様性の豊かな地域はそのことをもって優れた自然の風景地として評価されるようになり、これらの保全に係る国民のニーズは高い。また、国立公園の規制対象種の指定や利用調整地区の管理等は自然公園法に基づき環境大臣が行うものであり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札により支出先を選定することを原則として少額のものにあつては複数者から見積りを取得し、最も安価な者を支出先として決定しているため、競争性を確保した上での適切な支出先を選定している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	事業の成果により、保護もしくは駆除すべき生物の分布状況等が把握され、生態系管理手法の検討が進み、利用調整地区の管理が適切に行われていること、また専門家や地域の関係者からなる協議会等を持つことにより事業の進捗状況の確認を行っていることから実効性や成果物の活用は十分確保されている。 なお、国立公園における動植物の保全方針の策定は、野生生物課の希少野生生物保護対策費で類似しているが、当該事業では希少野生生物保護対策費の対象とならない国立公園の景観要素・生物多様性に不可欠な動植物種を対象としている点で役割分担としている。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 野生生物課・希少野生生物保護対策費	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>環境省において、発注時点からその内容を把握しながら実施するとともに、環境省本省と地方環境事務所が協力して、当該事業の執行に際して期間全体にわたって指導・監督に努めており、資金の流れ及び費目・使途の妥当性は確保されている。</p> <p>特に、現地調査等については環境省において事前指導を行った上で実施させるとともに、担当自然保護官が現地の調査に関する連絡調整、調査実施前には調査計画(時期、内容、体制等)や使用する備品等についても確認する等、双方から必要な助言・指導を行っている。</p> <p>また活動実績についても概ね達成されていることから成果目標の達成に向けて順調に業務が進められており、効果的且つ効率的な執行が確保されている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業のうち「国立・国定公園における動植物種保全方針策定」については、事業効果が不透明なため廃止を含めて検討することとし、「国立公園における科学的知見に基づく順応的な生態系管理推進事業」については、「国立公園等における協働型管理運営推進事業」の一部として統合し効率的な事業実施に努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>本事業と「特定外来生物防除等推進事業」を整理統合し、国立公園の管理と一体的に実施することにより、効率的に実施するよう努めることとし、概算要求額を減額</p>		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	176	平成23年行政事業レビュー	169

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を
 行っているか
 について補足
 する) (単
 位: 百万円)



C.(株)野生動物保護管理事務所			H.(有)海游		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	富士箱根伊豆国立公園箱根地域における生態系維持回復のための調査	5	雑役務費	西表石垣国立公園川平石崎海域公園地区利用調整検討業務	2
<p>〔 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 〕</p>			<p>〔 本業務は請負契約であり成果物の対価として支払いを行うものであるため、精算報告書等の提出を要さないが、国費の支出の透明性を図るため任意で提出依頼を行ったところ回答を得ることができなかった。 〕</p>		
計		5	計		2
D.(株)総合環境計画					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	主任技術士等	0.5			
その他	謝金、旅費、印刷製本費、会場借料、会議費、役務費 消耗品費 等	2.5			
計		3	計		
F.(公益財)知床財団					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (円)
人件費	主任技師等	8			
その他	雑役務費、消耗品費、通信運搬費等	2			
計		10	計		
G. (株)スペースビジョン研究所					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	主任技師等	2.5			
印刷製本費	報告書、委員会資料、勉強会資料、ポスター、リーフレット、ガイド冊子	0.5			
その他	委員等謝金、協議会等開催旅費、消耗品費等	1.0			
計		4	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 特定非営利活動法人日本チョウ類保全協会

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人日本チョウ類保全協会	指定動物(ミヤマシロチョウ)モニタリング等調査	0.9	少額随意契約	-

B. イー・アンド・イーソリューションズ(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	イー・アンド・イーソリューションズ(株)	指定動物(両生・爬虫類)保全検討業務	0.8	10	30.4

C. 関東地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)野生動物保護管理事務所	富士箱根伊豆国立公園箱根地域における生態系維持回復のための調査業務	5	企画競争	-

D. 中部地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)総合環境計画	白山国立公園における外来植物調査業務	3	10	65.9
2	環白山保護利用管理協会	白山国立公園における外来植物の防除	2	3	93.8
3	アルスコンサルタンツ(株)	白山国立公園における亜高山帯ササ群落動態調査	0.9	少額随意契約	-
4	アルスコンサルタンツ(株)	白山国立公園におけるコマクサの文献調査	0.4	少額随意契約	-
5	北陸鉄道(株)	白山国立公園におけるマイカー規制シャトルバスの車内音声案内作成業務	0.2	少額随意契約	-

E. 中国四国地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)広島県環境保健協会	瀬戸内海国立公園広島県地域ミヤジマトンボ生息状況調査業務	0.9	少額随意契約	-
2	(公益財)しまね自然と環境財団	三瓶山地区ウスイロヒョウモンモドキ生息状況調査事業	0.9	少額随意契約	-
3	(財)広島県環境保健協会	ミヤジマトンボ生息環境改善事業	0.6	少額随意契約	-
4	(公益財)しまね自然と環境財団	三瓶山地区ウスイロヒョウモンモドキ生息環境維持事業	0.3	少額随意契約	-
5	(株)ビジネスガイド	希少生物生息調査に係る消耗品購入業務	0.1	少額随意契約	-

F. 北海道地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(公益財)知床財団	知床五湖フィールドハウスレクチャー等運営業務	10	1	83.6
2	環境コンサルタント(株)	知床国立公園適正利用等検討業務	4	3	63.0
3	木内印刷(有)	知床五湖利用調整地区制度に関する印刷物作成業務	2	2	90.9
4	特定非営利活動法人知床斜里町観光協会	知床五湖利用調整地区制度の旅行者向け広報企画運営業務	0.9	少額随意契約	-
5	安田商事(株)	知床五湖利用調整地区制度運営用無線機購入業務	0.9	2	52.3
6	(株)知床ネイチャーオフィス	知床国立公園植生・歩道状況調査業務	0.7	少額随意契約	-
7	(株)とうしん	知床五湖フィールドハウス自動券売機用プラスチック券(利用調整地区立ち入り認定書)作成業務	0.5	少額随意契約	-
8	安田商事(株)	利用調整地区運営に係る消耗品購入業務	0.5	少額随意契約	-
9	(公益財)知床財団	知床五湖利用調整地区制度開始企画運営業務	0.2	少額随意契約	-
10	(株)リバーストーン	知床五湖ポータルサイトサーバレンタル等業務	0.2	少額随意契約	-

G.近畿地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)スペースビジョン研究所	西大台利用調整地区調査検討業務	4	3	69.7
2	(株)ビッグウェーブ	生物多様性関連業務等に関する資料作成及び既存文書の電子データ入力等作業の補助に係る派遣業務	1	5	46.1
3	デジアナコミュニケーションズ(株)	西大台利用調整地区利用申請コンテンツ維持管理業務	1	随意契約	-
4	(株)グレイス	吉野熊野国立公園業務等に関する資料作成及び既存文書の電子データ入力等作業の補助に係る派遣業務	1	1	72.2
5	環境設計(株)	大台ヶ原ホームページ改訂業務	0.9	少額随意契約	-
6	環境設計(株)	大台ヶ原ホームページ更新業務	0.6	少額随意契約	-
7	竹田印刷(株)関西事業部	大台ヶ原公共交通機関利用促進普及啓発ツールの印刷・作成業務	0.3	少額随意契約	-
8	デジアナコミュニケーションズ(株)	西大台利用調整地区利用申請コンテンツ更新業務	0.1	少額随意契約	-
9	(株)巴商事	西大台利用調整地区立ち入り認定書発行に係る消耗品購入業務	0.1	少額随意契約	-
10	(株)シー・エフ・エス	西大台利用調整地区普及啓発ポスター作成業務	0.1	少額随意契約	-

H.九州地方環境事務所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)海游	西表石垣国立公園川平石崎海域公園地区利用調整検討業務	2.0	11	42.2
2	竹富町ダイビング組合	西表石垣国立公園鹿川湾の係留ブイ設置による適正利用検討業務	0.8	少額随意契約	-
3	やんばる国頭の森を守り活かす連絡協議会	やんばる地域の亜熱帯照葉樹林における林道パトロール検討業務	0.7	少額随意契約	-
4	(株)沖縄環境経済研究所	西表石垣国立公園「海の生き物図鑑」印刷業務	0.4	少額随意契約	-
5	(株)水圏科学コンサルタント	西表石垣国立公園川平湾適正利用推進検討業務	0.1	4	75.5
6	(有)ネクスト	林道パトロールに係る消耗品購入業務	0.01	少額随意契約	-